

授業科目	女性とマナー				単位	1		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	CH10303J		
開講年次	1	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP5-1			
担当教員	江田 康子							
授業概要	実務家教員として、新入社員研修、リーダー研修、管理職研修(リスクマネジメン)、また職場のコミュニケーション等企業研修の経験から、ここ数年は異業種新入社員研修では幼稚園教諭の参加も多数。社会人として必要な意識改革、また保護者様や同僚と良好な人間関係を作る言葉遣いや常識など、保育士として社会性の基礎を培う。アクティブラーニングではプレゼンテーションを行う予定。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保育士に必要な7つの意識を学び、社会人としての意識改革と共に自己成長の方法が理解できる。 2. ビジネスの現場だけではなくあらゆる人から受け入れられるソーシャルマナーを学び、身に付ける意義が理解できる。 3. 保護者様からの信用信頼を得る為に必要なプレゼンテーションに気付き、言葉遣いや立ち居振る舞いの重要性が理解できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	60	0	20	0	0	20	100	
知識・理解 (DP1-1)	10		10	0		10	30	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)	50		10	0		10	70	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
マナーの理念は「人に迷惑をかけない」「人に好感を与える」「人を尊敬する」三つの原則を常に意識し、自分が発している言動や行動を深く考察し、新たな気付き並びに日々の気付きの中で言動や行動を振り返り人として成長すること。成績において「秀」を理想レベルとする。				保育士としての意識改革から社会人として責任ある行動をとることの意義が理解でき、マナーを身に付け基礎的行動を取る必要性を理解し、人前で話すことの訓練が自己の成長に繋がることに気付きそのように日々鍛錬することの重要性を理解すること。成績において「良」を標準レベルとする				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)

1	<p>テーマ:オリエンテーション(江田康子)</p> <p>①授業計画 ②授業ルール ③学生自己紹介(プレゼンテーション)</p>	<p>授業の概要、授業の目的、達成目標、評価の方法等。相手に好感と信頼を与える自己紹介</p>	なし	0
2	<p>テーマ:保育士に求められる7つの意識(江田康子)</p> <p>①協力意識 ②改善意識 ③コスト意識 ④目的意識 ⑤安全安心真心意識 ⑥保護者様意識 ⑦自分自己生きがい意識</p>	<p>学生と社会人の意識の違いを知り、保育士として社会に通用する意識改革を学ぶ</p>	<p>復習:社会人としての意識に、日々の生活に気付く</p>	30
3	<p>テーマ:ソーシャルマナー(江田康子)</p> <p>保護者様・先輩や上司から信頼されるマナーを学ぶ。 ①外見・身だしなみ・表情 ②話し方 ③態度 ④会話</p>	<p>相手に安心と信頼を与えるマナーを4つのキーワードで講義</p>	<p>復習:家庭や実社会でマナーを思慮しながら実践する課題に取り組む</p>	60
4	<p>テーマ:言葉遣い(江田康子)</p> <p>①敬語の基本 ②敬語の文法</p>	<p>保護者様や上司とより良いコミュニケーションを築くために敬語を学ぶ</p>	<p>復習:家庭や実社会でマナーを思慮しながら実践する</p>	60
5	<p>テーマ:言葉遣い(江田康子)</p> <p>①敬語の練習 ②乱れた日本語表現</p>	<p>保育の現場で必要な敬語を学び、問題を解く</p>	<p>復習:言葉遣いを日々の生活に実践して使う。</p>	30
6	<p>テーマ:食事のマナー・パーティーマナー(江田康子)</p> <p>・謝恩会のマナー ・社会人として信頼される食事のマナー</p>	<p>箸の使い方から箸のタブー、洋食のマナー等を学ぶ</p>	<p>復習:授業の総括をする</p>	30
7	<p>テーマ:授業のまとめ(江田康子)</p>	<p>・講義 ・試験</p>	<p>復習:学んだ内容を日々身に付ける</p>	0
8				0
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				

20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	別途教員より指示あり			
テキスト	なし。必要に応じてプリントを配布する			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書：・Business Manner（ビジネスマナー）〈早稲田教育出版／青木テル〉 ジネスコミュニケーション〈日経 BP ソフトプレス／箱田忠昭〉			・ビ
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	授業で学んだことを、実社会で実践的に活用してみてください。頭で理解するだけでなく、態度や言葉に乗せて、人と接する中で日々チャレンジし、成長を実感しながら授業に臨んでください。			
達成度評価に関するコメント	達成度評価【その他】の評価方法 ①好感を与える返事（園児の模範になる返事・保護者様に安心を与える返事） ②全員になんらかの発表の機会を与える。（授業への参加意欲） ③授業への参加態度（授業に興味を持って参加しているか）			

